



活動予定カレンダー

TKC SCHEDULE

令和7年 4月			令和7年 5月			令和7年 6月		
日	曜	活動予定	日	曜	活動予定	日	曜	活動予定
1	火	全国役員大会エクスカーション委員会	1	木	書面添付推進委員会	1	日	
2	水	札幌西支部ランチ例会 北海道研修所会議	2	金		2	月	
3	木	全国役員大会レセプション委員会	3	土	憲法記念日	3	火	札幌西支部例会
4	金	正副会長会 全国役員大会実行委員会	4	日	みどりの日	4	水	リスクマネジメント制度推進委員会 東京海上部会
5	土		5	月	こどもの日	5	木	
6	日		6	火	振替休日	6	金	
7	月	原点の会(会員) 釧路支部例会	7	水		7	土	
8	火	原点の会(職員) 空知支部例会	8	木		8	日	
9	水	札幌東支部例会	9	金	中小企業支援委員会	9	月	
10	木	リスクマネジメント制度推進委員会 秋季大学実行委員会 北見支部例会	10	土		10	火	
11	金	ニューメンバーズフォローセミナー	11	日		11	水	
12	土		12	月		12	木	
13	日		13	火		13	金	札幌東支部例会 函館支部例会
14	月	マスターズ会	14	水	正副会長会	14	土	
15	火	企業防衛推進友の会幹事会 企業防衛制度特別研修会	15	木		15	日	
16	水		16	金		16	月	北海道医業会計システム研究会 研修会
17	木		17	土		17	火	ニューメンバーズ・サービス委員会
18	金		18	日		18	水	正副会長会 全国役員大会実行委員会
19	土		19	月		19	木	
20	日		20	火		20	金	
21	月		21	水		21	土	
22	火	共済制度推進委員会	22	木		22	日	
23	水	委員長・支部長会議 理事会	23	金		23	月	
24	木	FX2クラウド活用セミナー	24	土		24	火	
25	金	旭川支部例会 資産活用委員会 大和部会推進会議 資産活用委員会 大和部会特別研修会	25	日		25	水	
26	土		26	月		26	木	理事会
27	日		27	火		27	金	
28	月		28	水		28	土	
29	火	昭和の日	29	木		29	日	
30	水		30	金		30	月	
			31	土				

※主な行事を掲載しています。日程が変更となることもありますので個別案内をご確認ください。

TKC北海道

かいほう

2025.3.31
第259号

TKC北海道会広報委員会

札幌市中央区北3条西3丁目1大同生命札幌ビル13階
TEL(011)222-8505 FAX(011)222-8622
https://www.tkc.jp/hokkaido



Chance, Change and Challenge

TKC HOKKAIDO

発行責任者/本間 貴久 編集責任者/坂本 文彦 印刷所/株式会社メディアブラネット



巡回監査士合格者座談会

CONTENTS

●令和7年新春講演会、新年交礼会……………	02	●早期経営改善計画策定支援NEWS……………	25
●ウィンターセミナー……………		●モニタリング情報サービスNEWS……………	26
第32回TKC北海道会……………		●FX4クラウド活用研究会(初級編)……………	28
ニューメンバーズウィンターセミナー開催……………	04	●FX4クラウド活用研究会(中級編)……………	29
承継体験記を終えて……………	06	●支部例会・研修会だより……………	30
開業体験記の発表を終えて……………	07	●令和7年書面添付実践件数……………	34
●巡回監査士合格者座談会……………	08	●あの方は今……………	36
●協定企業社員向け、……………		●北海道会 会務動向……………	38
加藤恵一郎会員による「TKC理念研修」……………	17	●新入会員……………	39
●「原点の会」開催のご報告……………		●編集後記……………	39
～TKC理念と共に歩む道～……………	18	●活動予定カレンダー……………	40
●TKCニューメンバーズフォローセミナー……………			
「クラウド時代のFXクラウド活用法」……………	20		
●第3回「Next Stage Program」研修開催報告……………	21		
●第1回企業防衛推進会議見学会……………			
～宮下直樹税理士事務所～……………	22		
●道内金融機関MIS対応状況一覧表……………	24		

eひと・eはなし

●大和ハウス工業株式会社北海道支店……………	
支店長/新谷 聡……………	16
●積水ハウス株式会社札幌支店……………	
支店長/前田 有治……………	37

令和7年新春講演会、新年交礼会

1月29日(水)にANAクラウンプラザホテル札幌にて、TKC北海道会会員、事務所職員、金融機関、提携協定企業、中小企業支援団体等、約90名が参加し、新春講演会が開催されました。

講演会では、HBC北海道放送アナウンサーの 瀧上紘行さまを招き、「地域密着型のスポーツ中継と舞台裏」と題して1時間半にわたり講演いただきました。

日本ハムファイターズ中継などスポーツ実況を通じたスポーツの魅力や現場での裏話などを紹介いただきました。また、有名スポーツ選手や解説者とのエピソードもお話しいただきました。

ラジオでの実況中継を実際に再現していただいたシーンは圧巻でした。見ていなくても聞いているだけで伝わる臨場感、息継ぎなしでの実況に参加者からも大きな拍手が沸き起こりました。

瀧上さまは兵庫県出身ということで、道外出身者から見た北海道の魅力もお伝えいただきました。



瀧上紘行HBC北海道放送アナウンサー



本間貴久TKC北海道会会長



新春講演会の様子

新春講演会終了後、新年交礼会が行われ、会員のほか、金融機関、提携協定企業、それから道議会市議会議員等、昨年以上に多くのご来賓の方々に出席いただき、盛会のうちに終了いたしました。

皆さまにとって明るい一年となることを祈念して新春講演会・新年交礼会の報告とさせていただきます。

(TKC北海道会 事務局長 藤木 竜也)



新年交礼会の様子

TKC北海道会 令和7年新年交礼会 タイムテーブル

令和7年1月29日(水) 18:00~19:30 ANAクラウンプラザホテル札幌 3階 鳳

17:30 受付開始

18:00 開会宣言 司会：宮下直樹

主催者あいさつ TKC北海道会 会長 本間貴久

来賓あいさつ 北海道税理士会 副会長 相高周三さま

北洋銀行 法人推進部・執行役員法人推進部長 里中俊之さま

乾 杯 北海道信用保証協会 常務理事 栗山敬康さま

祝電披露 宮下直樹

提携議員さまの紹介とあいさつ TKC北海道政経研究会 幹事 長 斎藤雅昭

19:25 中 締 め 大同生命保険株式会社 TKC事業部長 西原嘉孝さま

第32回TKC北海道会 ニューメンバーズウィンターセミナー開催

1月11日(土)、TKPガーデンシティPREMIUM 札幌大通にて午後1時30分より「第32回TKC北海道会ニューメンバーズウィンターセミナー兼第74回税理士試験合格祝賀会」が開催されました。

総合司会は、山美太生北海道会ニューメンバーサービス委員会(以下、NMS)副委員長、オープニング主催者あいさつとして、鈴木圭介北海道会NMS委員長、次に本間貴久北海道会会長による開会あいさつが行われました。

第1部の基調講演は、釧路支部の甲賀伸彦全国会NMS委員長に「挑戦する税理士になろう! ~社会から必要とされる会計人とは~」というテーマでお話いただきました。

税理士・経営者として巡回監査断行の事務所を作り上げていく内容でした。入会前のエピソードとして、他のTKC会員の事務所見学に行った時、同業他者にそこまでノウハウを公開しているのかと疑問に思い質問したところ、「私も同様に多くを教わってきたので、やっと責任を果たせた」と言われ、

感銘を受けその流れで入会を決意したという話が印象的でした。

第2部の承継体験記は、空知支部の坂本健人会員、開業体験記は、札幌東支部の黒田納規会員が発表されました。

坂本会員は、先代から事業を引き継ぎ3、4ヶ月かけて関与先にあいさつ回りをしていたお話、黒田会員は、甲賀委員長同様、ノウハウを教えていただける他にはない職業会計人集団であり、いいところは取り入れていくという話が印象的でした。

その後、毎年恒例の鈴木委員長による事務所の年次経営計画発表がありました。日常業務方針、基本施策、個別方針、数値計画、行動計画管理、給与規定、事務所業務規則など詳細にまとめられた資料を基にお話いただきました。

クロージングは、西東京山梨会の曾根隆寛会員と東京都心会の山中朋文会員にご講評いただき、小中昌幸北海道会副会長による閉会あいさつにてセミナーが終了しました。



鈴木圭介北海道会NMS委員長



甲賀伸彦全国会NMS委員長



ウィンターセミナーの様子

続いて同会場隣の部屋に移動し、懇親会兼合格祝賀会が開催されました。

司会は、岩田圭史北海道会NMS副委員長、下村利文大同生命保険株式会社支社長による乾杯あいさつの後、税理士法人田中会計事務所の土花聖市さんによる合格者あいさつが行われました。終盤に差し掛かった頃、宮下直樹北海道会

総務委員長と本間会長による7月に札幌で開催される全国役員大会の周知が行われ、澤田忠宏北海道会副会長による三本締めにて中締めとなりました。

2次会は「産地直送 粋な居酒屋 あいよ」に場所を移し、夜なべ談義に花を咲かせました。

(広報委員会 谷口 卓弥)

承継体験記を終えて

ウィンターセミナーで承継体験記を発表させていただきました空知支部の坂本健人です。参加された皆さま、大変お疲れさまでした。会員の方に向けたセミナーの場で講師としてお話をするのは緊張しましたが、とても良い経験をさせていただきました。

依頼を受けたのは昨年11月頃でしたので本番までは2ヶ月程あり、自分なりにこれまでの人生を振り返る良い機会にもなりました。その過程の中で事業承継というのは、単なる「事務的な引継ぎ」ではなく、人間関係や今後に向けての長期的な視点に基づく複雑なものであることを改めて感じました。

税理士という職業は単に税務や会計の専門家というだけではなく、関与先の人生や経営に寄り添い、信頼関係を築くことが求められる職業です。

承継という言葉からは、仕事の形式的な引継ぎを想像しがちですが、実際には関与先との信頼関係、職員への配慮、そして後継者である私自身の覚悟と成長が重要な要素であると感じました。

先代の理念や価値観を尊重しつつも、時代の変化に合わせた新しい視点を取り入れていかなければなりません。これまで父が築いてきた信頼や実績は、私にとってはかけがえのない財産です。しかし、それをそのまま維持するだけでは、時代の変化に対応できなくなるリスクもあります。

承継においては「継ぐべきもの」と「新たに築くべきもの」の両方が重要であり、このバランスを取



るのがとても難しいものだと思います。このバランス感覚については、どの職種でも共通する課題だと思いますが、税理士業のように関与先との信頼関係が特に重要な職種では、その責任感は一層大きいものだと感じました。

TKCではよく「血縁的集団」という言葉が用いられますが、例会や委員会、勉強会の中では会計税務に関するだけでなく、事務所の運営についても相談することができ、それが承継をする上で、大きな助けになってくれました。

振り返るとあまり参考にならないような話が多かったですが、何か一つでもお聞きいただいた方の参考になればうれしく思います。今回、こういった機会を与えていただき、ありがとうございました。

(空知支部 坂本 健人)

開業体験記の発表を終えて

昨年11月に新垣全センター長から開業体験記の講師依頼があったから、年末年始にかけて色々振り返りをするきっかけとなりました。また皆さまに開業体験記として講師の立場でお話をさせていただきましたが、いざ自分の話をするとなると、なかなかうまく伝えられないものだなと感じました。

今回の開業体験記の発表は、振り返って改めて冷静に自分の事務所の数字も見返す機会となり、どう成長してきたのかを見ると共に、成長できていないと感じる数字も見返すこととなりました。他にも今やっていることで間違いないと思える核を再確認することもあれば、やらなきゃいけないと思っていたても忙しいからと、自分に言い訳して後回しにしまっていることが多々あることも、自分の中で再確認することができました。

開業体験記では、TKCシステムのフル活用を目指す動機やきっかけとその動機やきっかけはやはりTKCの集まりに参加することで培ったものが大きいことを中心にお話しさせていただきました。



その中で自分に言い訳して後回しにしていることというのは、システム以外の事務所体制に関するものが大きく、体験記の発表後にそのつげが回っていると感じているところです。

ですので、今後もTKCの集まりの場で諸先輩にいろいろ聞いていきたいと思っています。

私が近づいていっても逃げないで快くお話ししていただけますよう、今後ともよろしくお願いします。

(札幌東支部 黒田 納規)

巡回監査士合格者座談会

日時:1月29日(水)

出席者:本間 貴久 TKC北海道会会長
菅野 浩 TKC北海道会副会長
佐藤 孝尚 北海道研修所長
坂本 文彦 広報委員長

市川善明税理士事務所 永倉万里衣 さん
札幌あおい税理士法人 下川原 空 さん
湯谷和彦税理士事務所 難波 伸次 さん

佐藤孝尚研修所長(以下、佐藤) お時間となりましたので、座談会を始めさせていただきます。

本日は司会を担当します、研修所長の佐藤です。よろしくお願いいたします。

本間会長から順番に一言ずつお話ししていただければと思います。

本間貴久会長(以下、本間) おはようございます。巡回監査士試験を見事に合格しましたこと、大変おめでとうございます。そう簡単な試験ではないと思いますし、仕事をしながらの合格は非常に素晴らしいことだと思っております。

私の事務所においても、巡回監査士補、巡回監査士については職員に受けるように勧めていますが、なかなか勉強できない人もいるというのが現状です。われわれの業務は勉強しないとやっていけない業務ですから、ぜひとも多くの方々に試験を受



佐藤孝尚研修所長



本間貴久会長

けていただきたいという目的で、この座談会があります。

皆さま方の今日のここでの発言が他の人に影響を与えて、多くの方々が試験にチャレンジしてもらえ、そんな内容の座談会になればいいなと思っております。短い時間ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

菅野浩副会長(以下、菅野) この合格者の座談会を始めさせていただいて、今年で6回目になると思います。皆さん自由にお話をしていただけたらいいなと思っております。

事務所を支えているのは巡回監査士あるいは士補の職員の皆さまです。本当に皆さんは事務所にとってエースといえますか、欠かせない人材になっていくんだと思います。日々の仕事も励んでいたきたいんですけれども、今日の座談会は、これから受ける方々のために、巡回監査士になるという、というそういう思いを伝えていただければなと思っております。



菅野浩副会長

坂本文彦広報委員長(以下、坂本) 広報委員長をやっております坂本と申します。よろしくお願いいたします。皆さん、『かいほう』を見ていただいているでしょうか。『かいほう』の作成が主な仕事で、みんなの励みになるようなものを伝えていければなと思っております。



坂本文彦広報委員長

1 合格者のプロフィール

佐藤 それでは勤続年数、担当件数、会計事務所への就職理由等を含めまして、自己紹介を下川原さんから順番にお願いします。

下川原空さん(以下、下川原) 札幌あおい税理士法人の下川原空と申します。よろしくお願いいたします。

今入社4年目です。担当件数は20件です。

就職した理由は、就職前に簿記を取って、割とこの分野の仕事が面白いのかなと思ったのと、今後仕事をしていくにしても必要な、損にはならないような知識というか分野なのかなということです。

難波伸次さん(以下、難波) 湯谷和彦税理士事務所の難波と申します。在籍年数は3年10ヶ月ほどになります。担当件数35件になりました。



下川原空さん

就職したきっかけは、大学を卒業して10年ほど金融機関に勤めておりました、金融機関在籍中に中小企業診断士という経営コンサルタントの資格を取りまして、金融機関の仕事も面白かったんですけど、資格を生かした仕事とか、金融機関の経験とか、もうちょっとお客様のそばで仕事ができるようなことがしたかったので、自分のレベルアップにもつながるかなと思まして、税理士事務所を選びました。もともと金融機関にいたときに親交があった湯谷所長とお話することができて、今に至ります。本日は、よろしくお願いいたします。



難波伸次さん

永倉万里衣さん(以下、永倉) 市川善明税理士事務所の永倉です。勤続年数6年で、今年の4月からは7年目に突入します。うちの事務所はチーム制を導入しているので担当はありませんが、メインで監査をしている先は20件です。よろしくお願いいたします。

私は開業医だった父を20歳の時に亡くしました。病棟を大きくするための融資を受けたばかりだったため、当時、悲しみはもちろんですが、お金がどうなってしまうのだろうという事も家族みんな不安な気持ちでした。結局蓋を開けてみると顧問の税理士の先生が生命保険などもきちんと提案されていたので、勤めていた方の給与も精算され、家族も普通に生活ができ、私も無事に大学を卒業でき、「ああ、税理士ってすごいな…」と、すごく憧れの職業になったんです。実はその後在学中に税理士試験を受けた



永倉万里衣さん

んですが、あまりにも難しすぎてそっと諦めてたのは余談です(笑)。

時はたち、息子が幼稚園の年長の時にママ友の飲み会に行ったところ、目の前の友達が「うちの夫の事務所になかなかいい人来なくて…」と話していて、「何の事務所？」って聞いたらまさかの税理士事務所だったので、そこ詳しく！というところから縁ができて、今に至ります。

2 合格者の勉強方法と取巻く環境

佐藤 ありがとうございます。事務所に入ってから大体3～4年ということでしたけど、巡回監査士の試験を受けるにあたって勉強方法ですね。例えば何受けましたとか、事務所で空き時間とかには勉強していいよって言われてたのかとか、そういうことも絡めながら少しお話いただければと思います。

難波 勉強の方法なんですけども、私の事務所は勤務中の隙間時間でお客さんに迷惑がからない範囲で勉強していいよという風になっていました。勤務時間中に勉強する時はオンデマンド研修とかを見たりしていました。

オンデマンド研修だけだったら当然何も勉強が進まないの、映像のイメージをつかんで、あとは問題集を中心にやりました。最初、本当に訳がわからなかったんですけども、わからないなりに答えを見ながらでも書き写していけば解答の流れがつかめました。それでもわからないところについては、テキストで足りない知識を穴埋めするみたいな感じで、最初は映像でイメージをつけて問題集で流れをつかんで不足の部分はテキストで穴埋めしました。

昔からなんですけど、どうしてもテキストで見ても覚えられないことは、コピー用紙とかに公式みたいなものを貼って、トイレに貼るっていうのをやっていました(笑)。

佐藤 ありがとうございます。ちなみに試験自体は今回初めてですか？何回か受けてだったんですか？

難波 うちの巡回監査士補だったら2年、巡回監査士は3年で全部取らないとという感じなので、一昨年半分取って、昨年半分取りました。

永倉 私の事務所の方針は、業務時間中は業務をという感じだったので、勉強のタイミングは朝の出勤前と帰宅後ですね。時間をうまくやりくりして勉強していました。

私は難波さんと違って、動画を見ると寝ちゃうタイプなので(笑)。とにかくテキストメインで、全部やって一通りすべて覚えたぞ、みたいな感じにしつつ、一章ごとに問題集を並行してやって、それを3～4周ローテーションしてっていう流れですね。

あのスイーツムロイの本すごい面白くて好きです(笑)。(※巡回監査Ⅱテキスト)

下川原 私はどちらかというと難波さんタイプです。テキストを読み込むのが苦手なので、オンデマンドである程度イメージをつかんで、あとは例題集をひたすら何周もして勉強をしていました。

時間的なところで言うと、業務中にやってもいいよ、という感じではあるんですけど、そんな時間は結局取れなかったの、基本的には帰りとか休みの日にやってました。僕は家で勉強できないタイプなので、喫茶店で勉強というのがほとんどでした。



本間 会計事務所によって業務時間内に勉強させてくれる事務所と、そうじゃない事務所があるのかなと思っています。

私の事務所も昔は、業務中は仕事のみという考え方でしたが、TKCの研修制度をなぜやっているかという事を考えた時、事務所の発展・成長のためには研修を受けないといけないという事に気づきました。

われわれの中でも研修時間をクリアしない会員がいるのが現実です。皆さまは今回巡回監査士の資格を取られたので2年間で36時間の研修を受けていただくということになります。業務時間外で研修を受けるというと大変なのかなとか思うので、ぜひとも皆さまには勤務時間内にも勉強させてよって言ってほしいな。

永倉 私の事務所は、研修の時間はすごくあるんですよ。多分、1年で40時間ぐらい受けてると思うんです。普通の研修は。ただ巡回監査士とか巡回監査士補の研修は各自で受けるものだよねという雰囲気はちょっとありました。

本間 研修ってね、ただ自分のものになるんじゃなくて、やっぱりそれを業務に生かしてほしいと思うの

ですよ。ただ単に勉強する、例えば企業防衛の資格を取る勉強をして、資格を取ってその後に何も推進をしないなら意味がないし、そういう点では、研修を受けた後にやっぱり業務につなげてもらいたいし、つながるならどんどん研修を受けてもらいたいと思います。

研修を受けさせていただけるというのは、本当は恵まれた事務所なんですよ。巡回監査士を受けさせてもらえるというのも、本当に恵まれた事務所なのかなと思って聞いております。

菅野 オンデマンド研修を見てて、もっとこうした方がいい、もうちょっとこうだったらいいのに、というのはありませんか？

永倉 オンデマンド研修制作側の事情でテキストの内容を網羅しなきゃいけないっていうのがあると思うんですけど、先生独自のちょっとした小話とかもあると観ている側の集中力がキープされるかなと(笑)。いろいろTKCの研修を受けてる中で、すごく面白い！って思った先生はやっぱり、その先生の独自の体験談を語ってくださっていたので。

3 合格後の業務への取り組み

佐藤 皆さんありがとうございます。

今回試験に合格してからそんなに日はたっていないと思うんですけど、業務の取り組み方に何か変化があったのか、これからこうしてみようと意識したようなところを聞かせてもらえればと思います。

永倉 去年、事務所に後輩が入ったので、いろいろ教えることがいっぱいあるんですけど、巡回監査士のテキストを手元に常備しているので、不明点を聞かれたときに、この税法が根拠となってこの仕訳になるんだよってすぐ言えるので、すごくやってよかったなと思いました。

下川原 監査士補の合格というか、監査士補の勉強はすごく基本的な基礎知識というか、それこそ日々の仕事にも全部活用できるような感じの内容だったかなと思うんですけど、監査士は正直、すごく

勉強したからすごい何かが変わったかという、そんなに変わったとは思っていないですね。

ただ、一回通ったことで、実務で出てきたときに自分の中で引っぱりがでるというか、そんなトピックがあったような気がするな、ができるようになったのがすごい良かったなと思いました。そこが一番変わったかなと思います。

難波 私も下川原さんと同じ意見です。実務の中で何か気になることがある場合ですね。今まで気づけなかったようなことが気づけたりとか、何も知らなかったらミスしてしまったようなことが、ミスを防げたりとか。試験に合格するために勉強しているので、すべてのテキストを丸暗記するわけではありません。

しかし、テキストの量はやはり多いですね。全てを覚えるのは難しいため、日常業務で流れ作業にならないようにすることが重要です。知らないことが多いんだということを自覚し、少しでも不明点があれば所長や先輩に確認したり、書籍で調べたりするように意識が変わったと感じています。

4 今後目指すもの

佐藤 今後、自分が関与先に対してどうしたいか、永倉さんは自分の体験で税理士さんにお世話になったってということもあったと思いますけど、ちょっとその辺も絡めてどういうふうになりたいかな、というのがもしあれば教えて下さい。

難波 なかなか一言じゃ言えないんですけど、お客さんのために役に立ちたいというのが根本にあるので、求めているものを提供できるような会計人になりたいなと思います。

お客さんからはそれぞれで違うことが求められると思うので、声に耳を傾けて、ニーズを把握して、なかなか難しいと思うんですけど、基礎ってそういうニーズに応えるために重要だと思います。基礎となるのがこういう知識だと思うので基礎の資格が今回取れたので、さらにいろいろな経験をしてニーズにしっかり応えていけるような会計人になりたいなと思います。

永倉 仲間のようにも思っほしいし、いざという時には頼りになる存在っていうポジションでいたいなと思っています。どの関与先に対しても一緒に伴走支援していけるような、そういう存在でいたいなと思います。

下川原 永倉さんがおっしゃっていたのとちょっと似てるんですけど、結局そのお客さんと伴走するところが一番目指したいところで、求めていることもそうだし、お客さんが気づいてないけど、必要なこととかそういうものをこちらから提供できるような仕事ができればいいな、というところはすごく感じています。

本間 今回の皆さんの伴走とか、お客さんのためにになりたいとか、お客さんのニーズっていういろいろあると思うのですが、ちょっと聞きたいんですけど、会計事務所って金融機関から意外と信頼されてませんよね、難波さん。

難波 そうですね、金融機関で決算書をいただくときに、それを登録するんですけど、まず嘘がないかどうかを見る力を養って、その嘘を金融機関の中で修正しちゃう。

償却不足とかもそうですし、在庫の過剰もそうですし、金融機関で業種平均の在庫の回転数とかも出ているので、それが異常だったら当然これ違う可能性があるよねっていうのも言えるので。信頼していない税理士事務所も…(笑)。すみません…。

本間 どの金融機関も総じて、まず1回目はこの申告書が正しい、決算書が正しいのかという、そういう見方からスタートするじゃないですか。それで融資のテーブルに乗るかどうかって、僕らの中で多分そういう見方はないですね。われわれが出したもののって、完璧に正しいと思って出しているにもかかわらず、そういう目で見られているんじゃないかと。

お客さんの中には、何でもやってくれる、記帳代行、領収書貼り、言えば何でもやってくれる。その求めに応じようというのではないかもしれませんが、そういう業界って、僕はよくないと思うんですね。

だからこれから先、そうじゃないよ、会計事務所は作業で仕事をするんじゃなく、知識で仕事をして、知識でお金をもらう、誰からでも信頼されるような、そんな業界になりたいと思うんですけども、今はそうってないと思うんですね。皆さんの中で、こうすればこの業界が良くなるんだー！っていうのありますかね。



永倉 やっぱそれぞれの税理士事務所が、もっとTKC方式を打ち出してやっていけば、きっとちょっとずつ良い方へ染まっていくと思います。そう信じています。

本間 そこにはやっぱり巡回監査であって、書面添付なんじゃないのかなと思ってます。僕の事務所の決算書を信じてくれて言ったって多分、誰も信じてくれない。だけど、そこに書面添付があり、巡回監査をした記帳適時性証明書があれば、ある程度の信頼は担保されてるんで、社会から信頼される業界になっていくんじゃないのかなって思うんですね。

だから一生懸命そこをやる。研修もちゃんと受けるんだぜ！っていうのを言いたいんだよね。なので、皆さん方、研修受けようぜ！俺らの業界はこうなんじゃないといけな！って発信してほしい。そういう話です。

皆さんが言うように、一つ一つやっていかないとこの業界は変わらないから頑張してほしいなと思います。

佐藤 普段、業務で巡回監査は多分ちゃんと皆さん行かれていると思うんですが、書面添付は多分所長からの指示でやっているとか、逆に皆さんが行ってる中でついてないところをつけたいですとか、そういう感じはどうでしょうか？

下川原 僕は担当してて、書面添付してなかったところでこちゃんとやってるから書面添付したらいいんじゃないですか、どうですかっていうのは、職員からあげることは結構あります。

難波 うちも基本は一緒ですね。付けてないところがあれば、正直言えば自分から付けようって思う水準になる関与先、もともと例えば私に引き継ぐときにもう既に付いてるとか、体制が整ってるとかだったら別ですけど、どこの段階になると付けていいとか、悪いとかっていう判断を僕はまだできないので、若干受け身というか、所長が付けた方がいいんじゃないかって言われたら付けるという感じです。



永倉 うちでは基本的に一部の年一決算のところ以外は全部書面添付を付けるのが標準なので。TKCの研修をきっかけに去年の暮れから書面添付もチーム制にしよう！という流れから、書面添付会議が開催されるようになりました。決算上がったよ！ってなったら、みんなで決算書類見て、これ書けるよね、ここは書くべきっていうのをぼんぼん出し合って、そして書く！みんなに完成版を配る！という取り組みをしています。

本間 TKCの事務所は、巡回監査を毎月行うのが一般的であり、お客さまもそれを当然と捉えています。残念ながら、毎月巡回していない事務所も存在します。TKC会員でも差が出ていますし、TKC以外の税理士事務所においても毎月巡回しているところがあります。でも、今後しっかりと経営をしようとする企業はTKCに限定されるのではないのでしょうか。

記帳代行を行う事務所が利益を上げる場合がありますが、会計事務所としてちゃんと業務を行おうとするとそのような事務所は限られてくるのではないのでしょうか？さらに、人手不足が進み、結果として淘汰される可能性もあります。記帳代行が必ずしも悪いわけではありませんが、月次巡回監査を広めていき、増やしていきたいですね。

5 巡回監査士(補)を目指す方へのアドバイス

佐藤 最後にこれから巡回監査士、監査士補を受ける方へのアドバイスをお願いします。

永倉 受験科目6個ある中で、実務的に役立つのって5個だと思うんです。税法と巡回監査Ⅱと。でもTKCの事務所に入ってまず最初に取り組んだ

方がいくなって思うのは巡回監査Ⅰなんですよね。士補もそうだし士もそうだし、この基本的な理念があるからこそ全部の業務をその気持ちで進められるというか。なので、6科目もあるしどうしようかな？という人も、とりあえずTKCの事務所に入ったら、まずは巡回監査Ⅰを受けてみたらいいと思います。

下川原 勉強を一度しておくことで、実務で出てきたときに素通りせずに済むのが大きいです。事務所から受けさせられていると感じる方もいるかもしれませんが、それでも実務に役立つので良いと思います。勉強していれば、実務で引っかけたときに調べたり対処したりできるので、まずは勉強してみると良いと思います。

難波 そうですね。どうしても資格の勉強をするときは、合格がゴールに一旦はなってしまいます。ただ実際、僕たちの仕事は知識がサービスの質と直結するので、せっかく何らかの縁があって会計事務所に勤めている方がいたとしたら、当然そのサービスの質を高めて、お客さんに喜んでもらえる方が、せっかくやるならいいと思います。その中で巡回監査士という資格を取ることで、質が向上するということであれば、ぜひ目指すべき一つのゴールじゃないんですけど、通過点の一つかなと思います。

佐藤 本日は約1時間の会合でしたが、貴重なご意見やお話を伺うことができました。試験はあくまで通過点であり、合格は素晴らしい成果ではありますが、今後の業務においても多くの学びを活用できると感じました。皆さまからのお話を聞くことができ、大変感謝しております。以上をもちまして座談会を終了させていただきます。本日は誠にありがとうございました。



大和ハウス工業株式会社
北海道支店 支店長

新谷 聡
Satoru Araya

皆さまこんにちは。大和ハウス工業株式会社北海道支店支店長の新谷聡と申します。

平素よりTKC北海道会の皆さまには弊社事業活動にご支援、ご協力いただきありがとうございます。たく存じます。

また、令和3年に着任して4年が経過しており、誌面でのごあいさつが遅くなりましたこと、誠に心苦しく存じます。※

私の略歴ですが、昭和42年生、札幌生まれ札幌育ち生粋の道産子でございます。

大和ハウスには平成3年のバブル期入社で札幌支店建築営業所配属となりました。

入社当時は大谷地事務所で、まだ北海道経済も余力があり支店の雰囲気も明るく穏やかな印象でしたが、その後はバブル崩壊から拓銀破綻となり皆さまもご承知の通り、非常に厳しい経済環境が長く続くこととなりました。

そのような中、私は平成17年まで勤務していた北海道を離れ岩手支店建築営業所へ転勤となりその後、福島支社、仙台支社を経て令和3年に北海道へ戻ってまいりました。

現在では、弊社の北海道内における事業

領域も多岐にわたり、ビジネスモデルも建設業から不動産デベロッパーとして成長しているところでございますが、会社の源流と理念は工業化建築でありプレハブです。

創業者が昭和30年に大阪で事業を立ち上げ東京に進出後、名古屋より先に札幌に進出したのは北海道の持つポテンシャルと無限の可能性があったからではないかと思えます。

今でも、地方郡部に立っているプレハブ公民館や単位農協倉庫群の中に立っているエンターローリー、札幌市内にもまだ現存している歩道橋などを見るたび、先輩たちの弛まぬ努力とフロンティアスピリッツに感謝と敬服の念に堪えません。

弊社は今年で創業70周年を迎えますが、これからも私たち現役世代が先輩たちのフロンティアスピリッツを伝承し、決して驕ることなく事業を推進していく所存ですので、これからも引き続きのご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、TKC北海道会のますますのご発展と会員の皆さまのご多幸をご祈念申し上げましてごあいさつとさせていただきます。

※こんなに遅くなってしまったのは、わたくしの不徳のいたすところです。(広報委員長)

協定企業社員向け、 加藤恵一郎会員による「TKC理念研修」

1月23日(木)TKC北海道研修センターにおいて、大和ハウス工業株式会社北海道支店、積水ハウス株式会社札幌支店およびグループ協定企業各社社員総勢34名出席の下、加藤恵一郎会員によるTKC理念研修が開催されました。

昨年11月、協定企業とTKC会員の相互理解を深め、コンプライアンスを徹底するため、全国資産活用委員会の大和部会と積水部会が初めて東京・飯田橋で開催されました。

平成17年7月に大和ハウス工業と積水ハウスがTKC全国会と業務協定基本契約書を締結し、全国会に協定企業が新設されましたが、協定企業側において、TKC全国会の事業目的、TKC理念の理解が希薄であり、活動に支障をきたす場合が多々出てきました。また、両社にTKC理念を理解していない社員が多数いる、との課題も出てきました。そこで、資産活用委員会では、両社の社員に対してTKC理念研修を継続的に実施することとなりました。

加藤会員の講演では、TKC全国会の初代会長であり、株式会社TKCの創業者でもある飯塚毅名誉会長のプロフィール、飯塚事件の概要と本質、飯塚名誉会長の提言と功績を最新の動画を再生



しながらお話しされました。そして、TKC全国会が、職業会計人の職域防衛と運命打開とを目的とした血縁的集団であり、目指すところは自利利他の実践であること、現在坂本孝司TKC全国会会長の下、TKC全国会の運動方針が巡回監査を断行し企業の黒字決算と適正申告を実現することであることを講演されました。

理念研修を受け、今後両社の社員が協定会計事務所の所長、職員と連携を強化し、関与先の資産防衛のご支援がますます充実したものになることを祈念します。

(TKC北海道会副会長・資産活用委員会委員長

小中 昌幸)



「原点の会」開催のご報告 ～TKC理念と共に歩む道～

11月28日(木)から29日(金)、TKC北海道会研修センターにて、「原点の会」が開催されました。

28日は会員の部、29日は職員の部が行われました。今回も高橋宗寛和尚からご指導いただき、TKCの理念について深く学ぶ貴重な時間となりました。高橋和尚は、TKC理念を飯塚毅名誉会長との幾度となる対話を通じて、私たちにその真髓を伝えてくださっております。この研修では、参加者がTKC理念をどのように実務や日々の生活に活かしていくかを考えさせていただく機会となっております。

以下、参加された会員の方々の感想を交えながら、その内容を振り返りたいと思います。

「原点の会」感想

○熊谷亘泰会員

今回年会費の引下げや各行事での参加の呼びかけ、提携企業への参加対象拡大もあり、多くの参加者がありました。提携企業が初参加のため、改めてTKCの基本理念である「職域防衛」と「運命打開」について取り上げ、3時間の勉強会の間、熱く慈愛溢れるお話をされていました。

職域防衛についてはよく理解し実践している一方、運命打開については改善の余地があると感じた会員が多かったようです。今回の勉強会を通して職域防衛と運命打開の真意をよく理解でき、今後の事務所運営のあり方を考えるよい機会になりました。

○岩田圭史会員

私のスケジュールを管理してくれる大切な手帳に、「11月28日(木) げんてん15じ」と書かれていま

した。予定を入れた記憶がはっきりしないなか、ギリギリまで何だろうと考えていたら、どこかで酔っ払って「原点の会」に行くって約束していたようです。もちろん、OMSの研修受講管理で申し込みをしていますが、それでも行ったらなんとかなるだろうと参加させていただきました。いつも申し込み忘れの飛び込み参加で申し訳ありません。

さて、実のところ…原点の会の会員ではないにも関わらず、原点の会に参加するのは2回目。1回目は平成30年10月(※かいほう227号をご参照ください)。朝4:30起きで定山溪に向かった座禅研修。

今回理念研修も出たら、これで1セットだと思っていたら、直前に予定変更があり、大遅刻。ほぼ懇親会からの出席になってしまいました。それでも懇親会場でジギスカンを食し、2次会では高橋和尚の美声を聞き、ほぼ飲み会しか参加していないのに、理念をいっぱい学んだつもりで家路につくことができました。

ところで、座禅。記事を書いていたら、前回悔しい思いをしたことを思い出しました。今はすこし足腰を鍛えたので、無意識にふらふらぐらぐらして「べちん!」とされないはず。また、座禅研修が開催されたら、今度こそは理念研修と懇親会と座禅研修とフル参加して学びたいです。

○國分敬祐会員

私は今回初めて参加させていただきました。

当日は「職域防衛」「運命打開」の二つにテーマを絞って、TKCの理念の根底にあるものについて、飯塚名誉会長の体験に基づいてお話いただきました。

理念について深く理解したいと思ったことがきっかけで参加したのですが、話が進むほどに理念の深さに気づき、正直な感想は「理解はできたが、理解できなかった」と矛盾が生じた感覚で終えてしまいました。

参加する前はTKC会計人としての理念を学ぶ場として考えていましたが、実際に参加してみると、税理士として、もっというと人としての生き方を学べた場となったのではないかと感じております。自分の未熟さを痛感しましたが、今の自分の立ち位置を気づかせていただいた貴重な時間を過ごさせていただきました。

今回は4月開催予定ですので、それまでにTKCの基本理念についてもう一度熟読したいと思います。

初参加の提携協定企業

今回の研修には、会員の他にも、提携協定企業から新たに参加者が加わりました。大同生命保険株式会社から1名、大和ハウス工業株式会社から3名が初参加されました。

提携協定企業の皆さまにとっては、TKC理念に触れること自体があまりないものと思われます。TKC理念に触れることは非常に重要であり、特に理念を実践することで、企業としてのあり方にも新たな視点を加えることができると感じていただいたことと思います。

意見交換の場というよりは、TKC理念に対する理解を深めることを目的として、参加された方々はその学びを今後の業務にどう生かしていくかを考えていただける時間となったことと思われます。

このように、業界を越えた研修に参加いただくことは、多様な視点から理念を学び深めていただくことができるものと思われます。

参加者の声と振り返り

今回の研修は、参加者にとって大変有意義なものでした。総勢17名の参加者のうち、初参加の会員は3名、また提携協定企業からも大同生命と大和ハウス工業が参加され、例年になく規模となりました。

初めて参加された会員からは、TKCの理念がどのように業務に生かされ、税理士として、また人としてどう成長していくべきかを考えるきっかけとなったとの感想も寄せられました。特に、飯塚名誉会長が禅の修行を通じて紡ぎ出した理念が、私たちの仕事にどう結びつくのかを改めて学び直す機会となったものと思われます。

次回に向けて

次回の「原点の会」は、4月7日(月)に会員の部、4月8日(火)には職員の部がそれぞれ開催されます。今回の学びをさらに深め、より多くの会員の方々と職員の方々が学びを深めることができればと思っています。

特に、TKC北海道会に携わっていただいている提携協定企業の皆さまも業界の垣根を越えた学びが深まる場として、多くの参加者が集まることも期待しております。参加された会員の体験談や感想をもとに、次回も充実した研修内容を提供できるように準備を進めていきたいと思っています。

まだ、参加いただいていない会員、職員の皆さまも、この貴重な機会を生かして、TKCの理念を日々の業務に活かしていけるよう、奮っての参加をいただければと思います。皆さまの参加を心よりお待ちしております。よろしく願いいたします。

(原点の会 世話人代表 村岡 学)

TKCニューメンバーズフォローセミナー 「クラウド時代のF Xクラウド活用法」

12月9日（月） 於：TKC北海道会研修センター

12月9日（月）13時30分より、TKC北海道会研修センターおよびWebにて開催されました。全会員、職員が対象の当セミナーでは会員30名、職員87名、総勢117名が参加されました。講師の曾根隆寛会員からはFXクラウド活用法について実例を交え解説いただきました。

■オープニング■ 北海道会ニューメンバーズ・サービス委員会 委員長 鈴木 圭介 会員

今後、電子納税やペポルインボイスなどデジタル化が普及する中で、「初期指導」はすべてに通じる大事なポイントです。継続MAS・書面添付などバランスの良いサービスで関与先を支援することを求められています。本日は曾根会員からFXクラウドの活用法と初期指導のポイントを学びましょう。



■基調講演■ クラウド時代のF Xシリーズ活用法 講師：税理士法人 アクシア 曾根 隆寛 会員



帳簿は、「書く時代⇒打つ時代⇒読む時代」へと変わりつつあります。今までの「打つ時代」のやり方のままでは、「読む時代」になったこれからは…
今ある「不都合」の多くは、私たちの「無知」だったり、「不慣れ」が原因だったりしないでしょうか？
まずは“FXクラウド”を活用してみましょう！

パーソナライズ化！

V クラウド時代の初期指導とは？

4. 初期指導の4つのステップ	今までと同じ（真似できない）
1. 企業情報の収集	電子帳簿保存法
2. 業務の整理・分類	「打つ」から「読み込む」へ
3. FXクラウドシリーズへの入力	銀行振込・自動振込・経費伝票の連携
4. 入力内容のチェック	新機能の活用（TKCのFV、付録機能）

閾値を超える！



■税理士法人アクシアの実践事例■

1. 初期指導が完遂すると巡回監査も決算も楽になります。

賃上げ、物価高騰の時代に職員（スタッフ）の所得を維持するには業務効率化が重要となります。初期指導に力を入れることこそが業務効率化そのものです。稼げるビジネスモデルに「自計化」は欠かせません。

2. これまで志向した標準化は撤回 ⇒ パーソナライズ化（自計化の意味が変わった）

FX2クラウドは「仕訳を読み込む」システムに変わりました。関与先が望む「リアルタイム」を目指すには例えば飲食店なら、売上を細分化して「日替わりメニューはどれくらい、おすすめメニューは伸びているのか、メニュー構成を情報提供できるか」を想定して初期設定をします。

3. インボイスで値上げをしたか

月次報酬2割+決算報酬1月分値上げしました。いきなりの値上げはしていません。6月に関与先向けにお知らせチラシを作り、10月ではなく今年4月から値上げしました。頑張ったけど限界だから値上げしたと捉えていただければ成功ですが、遅らせたのは作戦です。①段階に分け状況把握したこと②サービス向上も含めました。

4. 値上げ+合理化の工夫

インボイスで職員の負担は100ある工程が130になっています。売上は2割アップしましたがスタッフの作業効率減らしたいと考えました。そこで決算書のファイリングをやめPDFのデータにしました。

TKC北海道会強化プロジェクト企画 第3回「Next Stage Program」研修開催報告

TKC北海道会強化プロジェクトでは、TKC入会4年以降の会員を対象とした全3回の特別研修「Next Stage Program」を開始しました。

当企画は、全国会の運動方針「巡回監査を断行し、企業の黒字決算と適正申告を支援しよう！」に本気で取り組む会員を増やすことを目的としています。第3回プログラムは、神奈川会の「ON税理士法人」の事務所見学会を開催しました。

日 時：1月16日（木）15：00～17：00
会 場：ON税理士法人 相模原小形会計オフィス
講 師：小形剛央 会員
ON税理士法人代表社員
（年度重要テーマ研修2024 札幌会場講師）



NSPメンバーから小形会員への質問（15項目）について、小形会員から一つ一つ回答いただき、所長方針、職員教育と評価関与先拡大など具体的手法を公開いただきました。

所内会議では所長の想いを繰り返し伝えていきます。所内の管理はOMSを活用しています。



講師：小形剛央会員

TKC北海道会NextStageProgram
第3回研修「ON税理士法人」事務所見学会
小形剛央先生へのご質問について

- 職員の採用・教育について
 - ①採用について具体的な活動内容を教えてください。
 - ②採用後の教育をどのようにされているのか教えてください。
 - ③年度重要テーマ研修の中で「営業は全員で」というお話をされていましたが具体的にどのようなことをされていますか。
 - ④ON税理士法人の人事評価制度を教えてください。
 - ⑤フレックスやテレワークへの対応、管理方法など教えてください。
- 業務品質向上に向けた取り組みについて
 - ①年度重要テーマ研修資料P18に記載の「管理資料」を拝見させていただければ幸いです。
 - ・数値管理
 - ・CRM管理
 - ・CRM管理の付加価値管理
 - ・資金テーブルと賞与基準
 - ②書面添付の具体的な選定基準をお教えてください。
 - ③企業防衛の推進方法について（担当者任せか、事務所としての推進ルールがあるのでしょうか）
 - ④巡回監査分析表の※基準はありますか。付たり外しなどの運用はどのようにされていますか。
- 収益拡大に向けた取り組みについて
 - ①関与先からいただく平均年間報酬額と増収の取り組みをお教えてください。
 - ②月次報酬の客単価（年間報酬額）はどれくらいでしょうか。
 - ③値決めはどのように行われているのか教えてください。
 - ④顧問報酬額など価格表を開示いただけると幸いです。
- TKCシステムの活用について
 - ①ITリテラシーの低い関与先へのシステム導入に苦慮しております。何か工夫されていることがございましたら教えてください。
 - ②関与先でスキャナ保存を実施している割合を教えてください。

【小形会計全体ミーティング方針】

- ・原則、第一金曜日（日が経つ場合には水曜日）の9時から12時00分
- 09時00分～11時00分：経営方針推進ミーティング
- 11時00分～11時45分：企業防衛推進ミーティング（ランチミーティング）
- 11時45分～12時00分：提携協定企業ミーティング（ランチミーティング）

- ・主要バイブル：『TKC基本講座』第5版、『TKC会計士の行動基準書』第4版
- 補助バイブル：『税理士の未来～新たなプロフェッショナルの条件』

- ・Why(What for)からはじめる
- ・行動に落とし込むことを目的とする
- ・成果を出した人にスポットライトを当てる



研修室で講義

小形会員とNSPメンバー12名

執務室

関与先にて懇親会

NSPメンバーの声（全員がレベル5の高評価でした！）

- ・活気あふれる職場の様子で、綿密な職員教育体制が参考になりました。
- ・人事評価シート、給与評価シートなど、今悩んでいることを確認することができました。
- ・TKC理念をはじめ、経営者として様々なことを学び、取り組まれている姿勢に刺激を受けました。

第1回企業防衛推進会議見学会 ～宮下直樹税理士事務所～

2月4日(火)宮下直樹税理士事務所にて「第1回企業防衛推進会議見学会」が開催されました。企業防衛制度推進委員会では、保険指導の標準業務化の促進を目的に「北海道スタイル認定制度の拡大」を掲げています。

「北海道スタイル認定制度」とは「①実践計画書の策定」「②標準保障額の算定」「③推進会議の開催」「④保障内容確認活動の実施」の4項目を、保険指導の標準業務化に向けた必須項目と考え、各項目の充足状況に応じ企業防衛制度推進委員会が該当事務所に対して認定を行う制度となります。

今回は「北海道スタイル認定制度」の項目のうち「やり方が分からない」という会員からの声が多い「③推進会議の開催」のモデルケースとして、また推進会議のレベルアップを図りたい会員を対象に、宮下会員に協力いただき「第1回企業防衛推進会議見学会」を開催したものです。

当日は、現地参加15名・Web参加40名の合計55名の会員と推進責任者に参加いただきました。宮下会員は、推進会議を「監査担当者の育成の機会」と捉えており、監査担当者の自律性、自発性を育てるために大同生命保険株式会社による進行・運営ではなく全て推進責任者が進行・運営をされていました。

企業防衛行動指針の唱和を行って、監査担当者の意識を企業防衛モードに切り替えた上で、事務所の推進状況確認から会議は始まりました。推進実績だけではなく標準保障額算定割合、保障内容確認活動の実施率、また監査担当者ごとの付保率の確認など、さまざまな観点から監査担当者全員で事務所の推進状況把握を行っていきます。

中でも監査担当者ごとの付保率の確認により自発的に企業防衛について考えさせる点が、非常に印象的でした。



その後は2025年1月の推進状況、事務所の指導サイクル(申告月に指導)に基づいた指導状況の共有など、各自の状況把握を行っていきます。ここでも宮下会員の育成に対するこだわりを垣間見ることができました。

1つ目は、保険指導経験が少ない監査担当者や先輩がチームを組んで保険指導を行い、経験をさせていること。

2つ目は、独自の「聞き取りシート」の活用です。「聞き取りシート」の活用は、関与先社長の考えをスムーズにかつ、認識の相違がないようヒアリングでき、関与先の加入状況や社長の考えを社長と共に、客観的に見ることができ非常に素晴らしいシートと感じました。

※「聞き取りシート」は毎月発行している『北海道スタイル通信』Vol.10(2月1日発行)に掲載。

最後に、この先の企業防衛の取り組みについて監査担当者同士で話し合います。今回は、確定申告時の法人役員および個人事業主への指導をどうするか？が議題となり、指導時の企業防衛データベースの活用方法や、3月までの行動目標の設定など、多岐にわたり議論をされていました。

推進会議を通じて非常に印象的だったのは、会議中に宮下会員はほとんどコメントされず、監査担当者の発言と進行に任せていらっしゃる点です。

宮下会員の「僕はチャチャを入れるだけ、監査担当者が主体的に議論する会議をやりたい」との思いが体现されており、監査担当者の自主性や自律性を育てていることを強く感じました。

会議の終了後、監査担当者の皆さまに参加者からの質問にお答えいただき、「第1回企業防衛推進会議見学会」は無事に終了いたしました。

後日、宮下会員にインタビューしたところ、所内に企業防衛委員会を設置されており、推進会議の前日に委員会を開催し、現在の事務所内の課題と対策を明確にしてから推進会議を実施されているとのことでした。漫然と会議を行うのではなく事前準備をしっかりと行うことで、推進会議の質の向上につながるということが学べ、非常に有意義な見学会となりました。

委員会としては初めての「推進会議見学会」でしたが、宮下会員のおかげで、レベルの高い見学会になったと思っております。あらためて御礼を申し上げます。

今後も企業防衛推進において先進的な取り組みを行っている事務所の「見学会」を計画していきますので、ぜひ皆さまの参加をお待ちしております。

(企業防衛制度推進委員長 八森 恵一)

道内金融機関MIS対応状況一覧表(3月11日現在)

TKC北海道会会員 各位										
TKC北海道会 会長 本間 貴久										
行	金融機関名	区分	Web BAST 利用	MIS	決算書提供 サービス 申込件数	月次試算表 提供サービス 申込件数	支店数	1支店 あたり 申込件数	貸出件数	貸出件数* に占める MIS割合
1	北海道銀行	地 銀	○	○	1,716	232	144	11.9	14,092	12.2%
2	北洋銀行	第二地銀	○	○	3,530	476	171	20.6	28,775	12.3%
3	北海道信用金庫	信用金庫	○	○	1,247	153	81	15.4	10,952	11.4%
4	室蘭信用金庫	信用金庫		○	120	8	26	4.6	2,082	5.8%
5	空知信用金庫	信用金庫	○	○	309	50	21	14.7	3,043	10.2%
6	苫小牧信用金庫	信用金庫	○	○	302	48	27	11.2	2,252	13.4%
7	北門信用金庫	信用金庫	○	○	314	79	23	13.7	2,134	14.7%
8	伊達信用金庫	信用金庫	○	○	47	2	7	6.7	1,010	4.7%
9	北空知信用金庫	信用金庫		○	135	42	14	9.6	907	14.9%
10	日高信用金庫	信用金庫		○	68	10	8	8.5	948	7.2%
11	渡島信用金庫	信用金庫		○	40	6	11	3.6	740	5.4%
12	道南うみ街信用金庫	信用金庫	○	○	97	13	20	4.9	2,235	4.3%
13	旭川信用金庫	信用金庫	○	○	462	82	40	11.6	5,682	8.1%
14	稚内信用金庫	信用金庫	○	○	149	26	24	6.2	1,649	9.0%
15	留萌信用金庫	信用金庫	○	○	236	34	17	13.9	2,114	11.2%
16	北星信用金庫	信用金庫	○	○	184	20	22	8.4	1,531	12.0%
17	帯広信用金庫	信用金庫	○	○	882	78	29	30.4	4,736	18.6%
18	釧路信用金庫	信用金庫	○	○	297	66	18	16.5	1,796	16.5%
19	大地みらい信用金庫	信用金庫		○	118	21	24	4.9	2,065	5.7%
20	北見信用金庫	信用金庫	○	○	276	44	29	9.5	3,702	7.5%
21	網走信用金庫	信用金庫	○	○	153	29	19	8.1	1,626	9.4%
22	遠軽信用金庫	信用金庫		○	102	13	20	5.1	590	17.3%
23	北央信用組合	信用組合	○	○	253	31	26	9.7		
24	札幌中央信用組合	信用組合	○	○	172	26	14	12.3		
25	空知商工信用組合	信用組合	○	○	156	47	9	17.3		
26	十勝信用組合	信用組合	○	○	160	10	8	20.0		
27	釧路信用組合	信用組合	○	○	67	20	5	13.4		
28	十勝清水町農業協同組合	そ の 他	○	○	13	6	1	13.0		
29	東神楽農業協同組合	そ の 他	○	○	1	1	1	1.0		
30	北海道信用保証協会	保証協会	○	○	2,982	290	10	298.2	20,696	14.4%

※貸出件数は、各金融機関のディスクロージャーより転記しています。

1支店あたりのMIS申込件数は、北海道銀行、北洋銀行、北海道信用保証協会はじめ16金融機関において10件以上、貸出件数に占めるMIS割合は帯広信金はじめ13金融機関が10%以上となっています。MISの圧倒的な実践を行い、その結果、社会への納得を得られるようMISをさらに推進していきましょう！

TKC北海道会
早期経営改善計画策定支援NEWS

令和7年3月7日版

TKC北海道会 会員各位
平成29年5月29日より早期経営改善計画策定支援が開始されました。当事業は、中小企業や小規模企業が、認定支援機関の支援を受けて、経営改善計画を策定し、金融機関に提出することで自己の経営の見直しと早期の経営改善を促すものです。認定支援機関の使命として、当事業を積極的に実践することで、関与先の業績管理体制を整えていきましょう。
TKC北海道会では、全認定支援機関登録事務所が、当事業を実践することを目指して活動します。その一環として、早期経営改善計画策定支援実践事務所一覧を定期的に会員事務所へ発信いたします。是非、取り組みを開始しましょう！
TKC北海道会 会長 本間 貴久

早期経営改善計画策定支援実践事務所一覧

〔令和7年3月7日現在・順不同・敬称略〕

No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	市川善明税理士事務所	市 川 善 明
2	札幌東	札幌市東区	岩崎新税理士事務所	岩 崎 新
3	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩 崎 公 治
4	札幌東	札幌市豊平区	岩田税理士・社労士事務所	岩 田 圭 史
5	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加 藤 恵 一 郎
6	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川 股 修 二
7	札幌東	札幌市中央区	黒田納規税理士事務所	黒 田 納 規
8	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小 平 康 夫
9	札幌東	札幌市白石区	清宮純税理士事務所	清 宮 純
10	札幌東	札幌市北区	アース税理士法人	谷 口 和 雅
11	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	田 村 大 助
12	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺 田 勉
13	札幌東	札幌市白石区	税理士法人中川会計	中 川 信 喜
14	札幌東	札幌市東区	廣瀬晃典税理士事務所	廣 瀬 晃 典
15	札幌東	札幌市東区	FUJITA税理士法人	藤 田 時 人
16	札幌東	札幌市北区	藤本康男税理士事務所	藤 本 康 男
17	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本 間 貴 久
18	札幌東	札幌市豊平区	南優香税理士事務所	南 優 香
19	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人アンビシャス・パートナーズ	森 下 浩
20	札幌東	札幌市北区	柳川会計事務所	柳 川 英 樹
21	札幌東	札幌市中央区	RITA税理士法人	山 美 幹 生
22	札幌東	札幌市中央区	吉田聡税理士事務所	吉 田 聡
23	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池 脇 竜 太
24	札幌西	札幌市西区	Aimパートナーズ総合会計事務所	蝦 名 和 広
25	札幌西	札幌市中央区	税理士法人高橋会計事務所	大 舘 政 男
26	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小 川 裕 也
27	札幌西	札幌市中央区	小中昌幸税理士事務所	小 中 昌 幸
28	札幌西	札幌市中央区	アウル税理士法人	鈴 木 康 弘
29	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田 中 裕 之
30	札幌西	札幌市中央区	戸井正人税理士事務所	戸 井 正 人
31	札幌西	札幌市中央区	税理士法人常見会計	中 村 新 太 郎
32	札幌西	札幌市西区	山田めぐみ税理士事務所	山 田 め ぐ み
33	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん総合マネジメント	山 谷 謙 太
34	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	吉 田 幸 広
35	函 館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長 田 栄 吾
36	函 館	函館市	税理士法人西谷会計事務所	西 谷 裕 幸
37	函 館	函館市	野呂豊税理士事務所	野 呂 豊
38	函 館	北斗市	細川拡厚税理士事務所	細 川 拡 厚
39	函 館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松 山 高 治
40	苫小牧	苫小牧市	湯谷和彦税理士事務所	湯 谷 和 彦
41	旭 川	旭川市	税理士法人薄井会計	薄 井 タカ子
42	旭 川	深川市	税理士法人小島会計	小 島 拓 也
43	旭 川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高 橋 慎 吾
44	旭 川	稚内市	税理士法人田村会計	田 村 栄 章
45	旭 川	旭川市	ふたば税理士法人	西 康 子
46	旭 川	旭川市	税理士法人たいせつ	渡 辺 亨
47	旭 川	旭川市	税理士法人北都会計	渡 辺 祐 吉
48	北 見	網走市	税理士法人オホーツクネクスト経営会計	南 都 正 弘
49	空 知	滝川市	大林強税理士事務所	大 林 強
50	空 知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎 藤 恵 美 子
51	空 知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂 本 健 人
52	空 知	滝川市	八幡税理士事務所	八 幡 吉 昭
53	帯 広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河 合 敏
54	帯 広	帯広市	来海会計事務所	来 海 有 起
55	帯 広	中川郡本別町	砂原会計事務所	砂 原 政 広
56	帯 広	帯広市	税理士法人竹川会計事務所	竹 川 博 之
57	帯 広	帯広市	中井会計事務所	中 井 宏
58	釧 路	釧路市	税理士法人トップマネジメント	甲 賀 伸 彦
59	釧 路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	坂 下 慎 一
60	釧 路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴 木 圭 介

1. 事務所名掲載の条件
(1) ProFITの「利用申請受理通知」の報告を実施していること。
(2) 「利用申請受理通知」の報告にて「TKC会報の実践事務所一覧への掲載」および「TKC全国会HPの実践事務所一覧への事務所名掲載」を承諾していること。
※事務所名掲載を希望されない場合は、ProFITにて承諾にチェックを入れないようにしてください。
2. 当資料は、前週の日曜日に集計し毎週月曜日に発信させていただきます。

TKC北海道会
中小企業支援委員会／システム委員会／巡回監査・事務所経営委員会

1.TKCモニタリング情報サービス採用金融機関

■北海道内金融機関■

1	北海道銀行	8	空知信用金庫	15	北星信用金庫	22	日高信用金庫
2	北洋銀行	9	北門信用金庫	16	空知商工信用組合	23	室蘭信用金庫
3	道南うみ街信用金庫	10	稚内信用金庫	17	釧路信用金庫	24	留萌信用金庫
4	北海道信用金庫	11	帯広信用金庫	18	十勝信用組合	25	遠軽信用金庫
5	苫小牧信用金庫	12	北見信用金庫	19	大地みらい信用金庫	26	十勝清水町農業協同組合
6	旭川信用金庫	13	渡島信用金庫	20	釧路信用組合	27	伊達信用金庫
7	北空知信用金庫	14	網走信用金庫	21	北央信用組合	28	札幌中央信用組合

■都市銀行等■

1	三菱UFJ銀行	5	商工組合中央金庫
2	りそな銀行	6	日本政策金融公庫
3	三井住友銀行	7	北海道信用保証協会
4	楽天銀行	8	みずほ銀行

■道内に支店がある他県の金融機関■

1	北陸銀行	5	スルガ銀行
2	みちのく銀行	6	七十七銀行
3	秋田銀行	7	青森銀行
4	第四銀行		



2.TKCモニタリング情報サービス積極推進事務所

No	支部	所在地	事務所名	会員名	No	支部	所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	あらい税理士事務所	荒井 利幸	30	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺田 勉
2	札幌東	札幌市北区	税理士法人ジャパンタックス申告会	池戸 俊幸	31	札幌東	札幌市南区	中川一俊税理士事務所	中川 一俊
3	札幌東	札幌市東区	市川善明税理士事務所	市川 善明	32	札幌東	札幌市白石区	税理士法人中川会計	中川 信喜
4	札幌東	札幌市東区	岩崎新税理士事務所	岩崎 新	33	札幌東	札幌市東区	名越税務会計事務所	名越 隆雄
5	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩崎 公治	34	札幌東	札幌市白石区	西原昇一税理士事務所	西原 昇一
6	札幌東	札幌市豊平区	岩田税理士・社労士事務所	岩田 圭史	35	札幌東	札幌市北区	税理士法人札幌北会計事務所	能登 康広
7	札幌東	札幌市東区	税理士法人五十嵐会計事務所	上村 剛	36	札幌東	札幌市北区	税理士法人ひづめ会計	樋爪 昌之
8	札幌東	札幌市豊平区	大林慎一税理士事務所	大林 慎一	37	札幌東	札幌市東区	廣瀬典興税理士事務所	廣瀬 典興
9	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤恵一郎	38	札幌東	札幌市東区	FUJITA税理士法人	藤田 時人
10	札幌東	札幌市豊平区	税理士法人金坂会計事務所	金坂 和正	39	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間 貴久
11	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股 修二	40	札幌東	札幌市中央区	税理士法人アグス大通事務所	松本 隆臣
12	札幌東	札幌市中央区	黒田納規税理士事務所	黒田 納規	41	札幌東	札幌市中央区	丸山昭一税理士事務所	丸山 昭一
13	札幌東	札幌市北区	小島史資税理士事務所	小島 史資	42	札幌東	札幌市豊平区	南優香税理士事務所	南 優香
14	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平 康夫	43	札幌東	札幌市東区	宮下直樹税理士事務所	宮下 直樹
15	札幌東	札幌市東区	小林崇税理士事務所	小林 崇	44	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人アンビジャス・パートナーズ	森下 浩
16	札幌東	札幌市白石区	斎藤雅昭税理士事務所	斎藤 雅昭	45	札幌東	札幌市北区	柳川会計事務所	柳川 英樹
17	札幌東	札幌市豊平区	坂本文彦税理士事務所	坂本 文彦	46	札幌東	札幌市東区	山口和佳子税理士事務所	山口和佳子
18	札幌東	札幌市北区	税理士法人日本アシスト会計	佐々木忠則	47	札幌東	札幌市中央区	RITA税理士法人	山美 幹生
19	札幌東	札幌市北区	税理士法人アカシヤ総合事務所	佐々木俊彦	48	札幌東	札幌市南区	米澤篤志税理士事務所	米澤 篤志
20	札幌東	恵庭市	佐藤孝尚税理士事務所	佐藤 孝尚	49	札幌西	札幌市中央区	中央財務税理士法人	安倍 亨
21	札幌東	札幌市中央区	佐藤敏明税理士事務所	佐藤 敏明	50	札幌西	札幌市中央区	税理士法人さっぽろ経営センター さっぽろ税務会計	阿部 真澄
22	札幌東	札幌市豊平区	鈴木久欣税理士事務所	鈴木 久欣	51	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇 竜太
23	札幌東	札幌市北区	税理士法人すみよし会計総合事務所	住吉 赴夫	52	札幌西	札幌市中央区	税理士法人春野会計事務所	石川 由男
24	札幌東	札幌市白石区	清宮純税理士事務所	清宮 純	53	札幌西	札幌市中央区	板倉圭吾税理士事務所	板倉 圭吾
25	札幌東	札幌市北区	税理士法人しらかば総合会計事務所	田中 慎也	54	札幌西	札幌市中央区	上原貢税理士事務所	上原 貢
26	札幌東	札幌市北区	アース税理士法人	谷口 和雅	55	札幌西	札幌市西区	Aimパートナーズ総合会計事務所	蝦名 和広
27	札幌東	札幌市中央区	札幌おおい税理士法人	田村 大助	56	札幌西	札幌市中央区	岡崎正毅税理士事務所	岡崎 正毅
28	札幌東	札幌市豊平区	税理士法人アグス平岸事務所	千葉 寛樹	57	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川 裕也
29	札幌東	札幌市豊平区	BDO税理士法人 札幌事務所	出口 秀樹	58	札幌西	札幌市中央区	川崎税理士事務所	川崎 努

No	支部	所在地	事務所名	会員名
59	札幌西	札幌市中央区	小中昌幸税理士事務所	小中 昌幸
60	札幌西	札幌市中央区	齋藤豊税理士事務所	齋藤 豊
61	札幌西	札幌市手稲区	佐藤寿志税理士事務所	佐藤 寿志
62	札幌西	札幌市中央区	鈴江誠税理士事務所	鈴江 誠
63	札幌西	札幌市西区	竹内美哉税理士事務所	竹内 美哉
64	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中 裕之
65	札幌西	札幌市中央区	外館英樹税理士事務所	外館 英樹
66	札幌西	札幌市中央区	中川雄介税理士事務所	中川 雄介
67	札幌西	札幌市西区	税理士法人共栄会計	長田 幸雄
68	札幌西	札幌市中央区	税理士法人常見会計	中村新太郎
69	札幌西	札幌市中央区	税理士法人川井会計	中村 宗睦
70	札幌西	札幌市中央区	橋本佐智子税理士事務所	橋本佐智子
71	札幌西	札幌市中央区	はちもり会計事務所	八森 恵一
72	札幌西	札幌市中央区	林田敬二税理士事務所	林田 敬二
73	札幌西	札幌市中央区	平田清悦税理士事務所	平田 清悦
74	札幌西	札幌市中央区	堀内信吾税理士事務所	堀内 信吾
75	札幌西	札幌市中央区	税理士法人あかり会計堀内	堀内鶴次郎
76	札幌西	札幌市中央区	スズカ税理士法人	松本 剛明
77	札幌西	札幌市西区	三上税務会計事務所	三上 香織
78	札幌西	札幌市中央区	森下税務会計事務所	森下 敏美
79	札幌西	札幌市中央区	柳橋税務会計事務所	柳橋 琢磨
80	札幌西	札幌市中央区	八島依子税理士事務所	八島 依子
81	札幌西	札幌市西区	山田めぐみ税理士事務所	山田めぐみ
82	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん総合マネジメント	山谷 謙太
83	札幌西	札幌市中央区	湯澤武憲税理士事務所	湯澤 武憲
84	札幌西	札幌市中央区	吉田淳税理士事務所	吉田 淳
85	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	吉田 幸広
86	札幌西	札幌市西区	米倉弘之税理士事務所	米倉 弘之
87	小 樽	小樽市	澤田忠宏税理士事務所	澤田 忠宏
88	小 樽	小樽市	税理士法人中央会計事務所	杉下 清次
89	小 樽	小樽市	戸井三雄税理士事務所	戸井 三雄
90	小 樽	岩内郡岩内町	西正則税理士事務所	西 正則
91	小 樽	虻田郡倶知安町	税理士法人アームズ会計社	數内 英利
92	函 館	函館市	大原章敬税理士事務所	大原 章敬
93	函 館	函館市	奥山昌弘税理士事務所	奥山 昌弘
94	函 館	函館市	田村維之税理士事務所	田村 維之
95	函 館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長田 栄吾
96	函 館	函館市	税理士法人西谷会計事務所	西谷 裕幸
97	函 館	函館市	野呂豊税理士事務所	野呂 豊
98	函 館	函館市	税理士法人アグス函館事務所	蛭子井真市
99	函 館	北斗市	細川拡厚税理士事務所	細川 拡厚
100	函 館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松山 高治
101	空 知	岩見沢市	税理士法人TACS	木村 聡
102	空 知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎藤恵美子
103	空 知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂本 健人
104	空 知	岩見沢市	鳴海敏郎税理士事務所	鳴海 敏郎
105	空 知	滝川市	八幡税理士事務所	八幡 吉昭
106	空 知	岩見沢市	税理士法人ひまわり	山田 和訓

TKC北海道会 MIS推進プロジェクト

No	支部	所在地	事務所名	会員名
107	旭 川	旭川市	税理士法人薄井会計	薄井タカ子
108	旭 川	稚内市	蝦名朗太税理士事務所	蝦名 朗太
109	旭 川	旭川市	税理士法人エール旭川	尾田 利雄
110	旭 川	旭川市	金谷博光税理士事務所	金谷 博光
111	旭 川	士別市	税理士法人神田税理士事務所	神田 将吾
112	旭 川	深川市	税理士法人小島会計	小島 拓也
113	旭 川	旭川市	朝日税理士法人旭川事務所	實吉 孝範
114	旭 川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高橋 慎吾
115	旭 川	旭川市	多田陽平税理士事務所	多田 陽平
116	旭 川	稚内市	税理士法人田村会計	田村 栄章
117	旭 川	旭川市	藤井雄一郎税理士事務所	藤井雄一郎
118	旭 川	旭川市	舟橋馨税理士事務所	舟橋 馨
119	旭 川	旭川市	サポートアンドエール税理士法人旭川事務所	丸山 和也
120	旭 川	旭川市	税理士法人北都會計	渡辺 祐吉
121	北 見	紋別市	井山等税理士事務所	井山 等
122	北 見	北見市	中島茂幸税理士事務所	中島 茂幸
123	北 見	網走市	税理士法人オホツクネクスト経営会計	南都 正弘
124	北 見	網走市	税理士法人北翔会計	藤原 誉康
125	北 見	紋別市	渡邊直喜税理士事務所	渡邊 直喜
126	帯 広	帯広市	税理士法人F P C	井上 理
127	帯 広	帯広市	梅田勇税理士事務所	梅田 勇
128	帯 広	帯広市	税理士法人F P C	大平 渉
129	帯 広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河合 敏
130	帯 広	広尾郡広尾町	木下利夫税理士事務所	木下 利夫
131	帯 広	帯広市	来海会計事務所	来海 有起
132	帯 広	帯広市	佐藤信祐税理士事務所	佐藤 信祐
133	帯 広	帯広市	税理士法人きずな会計事務所	佐藤 達徳
134	帯 広	中川郡本別町	砂原会計事務所	砂原 政広
135	帯 広	帯広市	関税理士事務所	関 有紀子
136	帯 広	帯広市	税理士法人竹川会計事務所	竹川 博之
137	帯 広	帯広市	田中聡税理士事務所	田中 聡
138	帯 広	帯広市	谷本会計事務所	谷本 倍規
139	帯 広	河東郡音更町	てるい会計事務所	照井 直樹
140	帯 広	帯広市	東城会計事務所	東城 敬貴
141	帯 広	帯広市	中井会計事務所	中井 宏
142	帯 広	河西郡芽室町	長田勇一税理士事務所	長田 勇一
143	帯 広	帯広市	松田孝志税理士事務所	松田 孝志
144	釧 路	釧路市	伊藤文彦税理士事務所	伊藤 文彦
145	釧 路	釧路市	税理士法人トップマネジメント	甲賀 伸彦
146	釧 路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	坂下 慎一
147	釧 路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴木 圭介
148	苫小牧	苫小牧市	あすか税理士法人 苫小牧	石田 政士
149	苫小牧	苫小牧市	猪股冬樹税理士事務所	猪股 冬樹
150	苫小牧	室蘭市	駒井桂伺税理士事務所	駒井 桂伺
151	苫小牧	登別市	柴山太一税理士事務所	柴山 太一
152	苫小牧	苫小牧市	本野博之税理士事務所	本野 博之
153	苫小牧	苫小牧市	湯谷和彦税理士事務所	湯谷 和彦

FX4クラウド活用研究会(初級編)

開催報告

11月20日(水)、TKC北海道会 研修センター・Web(ハイブリッド)にて、会員10名、職員24名、総勢34名に参加いただきました。機能紹介の部では株式会社TKC FX4クラウド推進担当 塚原和哉氏より仕訳連携機能の活用事例を紹介いただき、ディスカッションの部では参加いただいた会員、職員にTKC社員を交え、質疑応答、事例紹介で盛り上がりしました。

委員長 あいさつ ▶ TKC北海道会システム委員会 委員長 吉田 幸広会員

FX4クラウドはお客さまの課題解決に役立つ最強のツールです。会計事務所と関与先間での課題に対する認識のギャップは大きいものです。「こんなことが」と意外に思うようなことが導入の契機になることは少なくありませんし、料金も「この課題が解決できるなら安い」と導入に至った事例も多数ございます。また関与先支援でTKCの力を借りることができるのは大きな利点です。会計事務所として少ないリソースで高付加価値を生み出すことができます。ぜひFX4クラウドならではの利点を活かし積極的に推進しましょう。



活用方法 機能紹介 ▶ 北日本統括 FX4クラウド推進担当 塚原 和哉氏



目まぐるしく社会情勢が変化する中で、状況や課題、今後の展望は関与先によって千差万別です。FX4クラウドの勘定科目の自由設計機能や仕訳連携機能は関与先のニーズに柔軟に 대응するためにあります。「関与先を取り巻く環境変化、現状を踏まえてこうなってほしい姿を描き、ニーズに寄り添ったシステムをご提案すること」が重要です。また、実はFX4クラウドの導入企業に占める年商5億円以下企業の割合は約44%です。年商だけで提案のふりかけののではなく、システムラインナップの一つとしてまずご提案いただくことが関与先、会計事務所双方の発展につながります。

Excelからの仕訳連携、活用事例紹介

業種：建設業 拠点：1か所、経理担当者、部門5つ
従前利用システム：他社システム(年1関与)
経理フロー：Excelで台帳作成→会計ソフトに入力(複数のExcel間で連携あり)

課題

- ① Excelからさらにソフトに入力するため二度手間。
- ② 経理の省力化を実現したいが、今までのやり方を大きく変えたくはない。
- ③ 取引量が多く、事務所としても決算業務が大変。経営助言まで手が回らない。

FX4クラウド導入効果

- ① 使い慣れたExcelシートを続投させた上で、省力化が実現!
- ② 経理速度の向上により月次監査が可能に。決算作業も円滑化!



仕訳
連携!

ディスカッション ▶ FX4クラウド Q&A

Q.年商規模が小さい関与先が多く、提案の機会が少ない。

A.業種によって経理業務と年商には乖離が発生します。飲食業などは年商規模が小さくとも取引数は多く、経理に課題を抱えている場合があります。

Q.FX4導入企業の利用満足度が知りたい。

A.課題解決、経理業務の効率化を達成された企業からお喜びの声を多数頂戴しております。段階的に機能活用いただくことで満足度向上につながります。

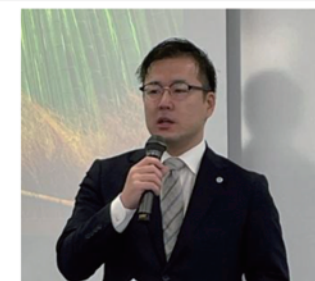


FX4クラウド活用研究会(中級編)

12月10日(火)、初級編に続き開催された中級編では、現地参加19名、Web参加30名の総勢49名に参加いただきました。研修会冒頭の事例紹介では、税理士法人中川会計事務所の芳賀郁哉税理士より、所内での導入事例を事細かに紹介いただきました。研修会後半のディスカッションでは、現地参加いただいた皆さまにて、導入事例や導入検討をしている企業について、活発な議論がなされました。

TKC北海道会 システム委員長 吉田幸広会員

前回の初級編に参加いただいた職員から、中級編の開催までにFX4クラウドの導入が決まったとお話を伺いました。研修会は参加するだけではなく、実際に行動することが重要です。FX4クラウドはシステム料が高いとよく聞きますが、お客さまのニーズに合った提案ができれば、請求価格が上がっても喜んでお支払いしてくださるお客さまが多いです。また、FX4クラウドの導入提案に際しては、TKCのFX4クラウド担当部署から支援を受けられます。FX4クラウドで経理業務の省力化を実現することで、人手不足の解決、お客さまの満足度向上につなげていきましょう!



税理士法人中川会計事務所 芳賀郁哉税理士



所内でFX4クラウドの推進について特別な方針が出ていることはなく、監査担当者が監査の際にお客さまのニーズに耳を傾けて対応するようにしています。また、グループ企業でFX4クラウドの利用が決まった場合は、グループ内でシステムを統一していただいています。

FX4クラウドは、勘定科目の自由設計、口座・取引先別管理の併用、業務システムからの仕訳連携など、お客さまのご要望やお悩みに柔軟に対応することが可能です。今回は所内の導入事例を紹介いたします。

(1) 環境計量証明業の事例

- 課題：①親会社へ月次報告資料の作成が手間。報告資料のために帳簿をタイムリーに締める必要あり。
②売り上げの分類が細かく、取引先も多いため手仕訳入力が大変。
③業務システムへの入力と重なり業務量が膨大に。
④企業で入力が追いついていない際は社長と話す時間も取れない状態。

導入：①業務システムから切り出したCSVファイルを連携し、仕訳入力を半自動化。

- 効果 ②業務システムとの連携によって、売掛の取引先別管理が簡単、正確に。
③MR設計ツールを利用し、ボタン1つで報告資料を作成。
④月次報告に多くの時間をかけられるように。

(2) 不動産業の事例

- 課題：①従業員の経費精算が多く、会計への入力が手間に。
②入力担当者は会計以外にも営業サポートや動画編集など他の業務も担当しているため、会計入力の時間を減らしたい。(会計知識も乏しい)
③導入予定の経費精算システムとのスムーズな連携。

導入：①経費精算システムに各社員が入力し、FX4クラウドへ仕訳連携することで、経費精算

- 効果 業務と不慣れな入力作業を省力化。他の業務に時間をかけられるように。
②従業員別に人件費、歩合給を細かく管理できることが可能に。

TKC全国会システム委員会



支部例会・研修会だより

FROM SORACHI, ASAHIKAWA



第2回例会・金融機関協議会・忘年会開催

12月11日(水)に空知支部例会と金融機関協議会を滝川市民交流プラザで開催いたしました。

例会は会員8名、提携協定企業6名の14名での開催となりました。支部長あいさつの後、木村聡副会長に北海道会報告を行っていただき、支部長から継続MAS予算登録の支部実績についての報告と年末までの予算登録推進についてお願いがありました。

その後は委員会報告・提携協定企業報告があり、最後に出席会員の近況報告や仕事に関して他の会員に聞いてみたいことなどの時間を設けて例会を終了いたしました。

続いて金融機関協議会では、日本政策金融公庫札幌北支店から佐藤修融資第二課長、北海道信用保証協会滝川支店から宮田直貴支店長と谷内良次長、北門信用金庫本店から大滝裕慈

本店長に参加いただきました。

まず、TKC会計事務所の中小企業支援について説明をし、MISの月次試算表提供サービス利用拡大について、金融機関目線での試算表の見方や関与先の情報開示の姿勢について話し合いを行いました。

忘年会は引き続き金融機関の方にも参加いただき、三楽街の居酒屋和厨季(わずき)へ移動。大同生命保険株式会社大澤真人副支社長に乾杯のあいさつをいただき忘年会を開始いたしました。忘年会ということではいつも増して盛り上がりを見せ、話は尽きない中ではありましたが、中締めとして北門信用金庫本店大滝本店長にあいさついただき盛会のうちに終了いたしました。

(空知支部長 八幡 吉昭)



支部例会・金融機関協議会の様子



懇親会の様子

過去の『かいほう』が読めます。(214～258号)

「TKC北海道会」と検索するか、表紙または右のQRコードからアクセスしてください。
(広報委員会)





支部例会・研修会だより

FROM SORACHI ASAHIKAWA



支部例会

2月7日(金)午後4時より、TKC旭川センター研修室において、会員16名の出席で支部例会を開催しました。

支部例会前の午後2時30分からは事務所経営塾が開催され實吉孝範支部長より、1月21日(火)に支部間交流として行われた帯広支部例会の見学会に出席した時の学びとして「帯広支部例会から学ぶ今後の取り組み」と題して発表があり、「税理士の未来」のDVD視聴もいたしました。

支部例会では、田村栄章副支部長の司会で始まり、新入会員の高橋あかね会員のあいさつに続き、實吉支部長のあいさつの後、TKC北海道会菅野浩副会長から北海道会報告として、TKC全国会の運動方針・札幌国税局からの協力要請・北海道会強化プロジェクト・研修等の案内・共済制度推進委員会のお知らせ・秋季大学の開催予定・各委員会の活動について報告がありました。

實吉支部長のTKC北海道会理事会報告では、

Next Stage Programについて、秋季大学の旭川開催の見込、支部のデジタル化、金融機関との交流会等について説明がありました。

続いて、共済制度推進委員会より研修の案内と表彰制度について、企業防衛制度推進委員会からは保険指導の取り組み状況と友の会活動について、中小企業支援委員会からは継続MAS・MISの目標達成について、書面添付推進委員会からは税務署訪問についてなど、各委員長より報告がありました。

提携企業からの報告、役員選考委員会からの報告、7月に行われる全国役員大会における北海道会の取り組み、次回の支部例会を4月25日(金)に予定し、同日に金融機関との協議会を行うことを確認し、支部例会を終了しました。

支部例会終了後は旭川トーヨーホテルに会場を移して、会員21名、ご来賓15名の参加で、新年交礼会を開催しました。

TKC北海道会木村聡副会長より開会のあいさつをいただき、北海道信用保証協会旭川支店昔農恵英支店長の乾杯の発声で開宴となりました。

和やかな交礼会にあって、当支部会員であり北海道税理士会旭川支部顧問の能任利明会員に発声をいただき、交礼会を終了しました。

交礼会後は、若者グループと年配グループに分かれて3・6街に繰り出しました。

(旭川支部 舟橋 馨)



令和7年 書面添付実践件数（令和7年2月末日現在）

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和6年 実績	令和7年実績		
				1月	2月	合計
1	札幌東支部	市川 善明	51	1	7	8
2		岩崎 新	0	0	0	0
3		岩田 圭史	57	1	10	11
4		大林 慎一	5	0	0	0
5		加藤恵一郎	207	4	35	39
6		金子 雅行	8	0	1	1
7		金坂 和正	13	0	2	2
8		川股 修二	170	10	14	24
9		小平 康夫	45	0	4	4
10		斎藤 雅昭	11	0	1	1
11		坂本 文彦	11	0	3	3
12		佐々木忠則	218	7	23	30
13		佐々木俊彦	13	1	2	3
14		佐々木幸徳	32	0	2	2
15		佐藤 俊一	13	0	3	3
16		佐藤 孝尚	18	2	2	4
17		下坂 登	7	0	6	6
18		清宮 純	84	1	8	9
19		高野 真人	8	0	0	0
20		田中 慎也	4	0	0	0
21		谷口 和雅	28	1	3	4
22		田村 大助	60	0	8	8
23		千葉 寛樹	78	3	15	18
24		出口 秀樹	65	2	5	7
25		寺田 勉	83	1	6	7
26		中川 一俊	53	0	10	10
27		中川 信喜	59	3	6	9
28		名越 隆雄	2	0	0	0
29		鳴海 敏郎	1	0	0	0
30		西野尾嘉拓	0	0	0	0
31		能登 康広	8	0	1	1
32		廣瀬 晃典	28	0	5	5
33		藤田 時人	51	4	4	8
34		藤谷 満雄	14	0	3	3
35		藤本 康男	4	0	1	1
36		本間 崇	2	0	0	0
37		本間 貴久	145	1	24	25
38		松本 隆臣	66	2	8	10
39		丸山 昭一	29	2	5	7
40		南 優香	43	2	9	11

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和6年 実績	令和7年実績		
				1月	2月	合計
41	札幌東支部	宮下 直樹	266	12	50	62
42		宮本 信	0	0	0	0
43		森下 浩	20	0	4	4
44		山美 幹生	53	4	7	11
45		横山 知明	0	0	0	0
46		吉川 直宏	0	0	0	0
47		米澤 篤志	6	0	0	0
48		阿部 真澄	44	0	1	1
49		池脇 竜太	89	1	7	8
50		石川 透	2	1	0	1
51	札幌西支部	石川 由男	41	0	12	12
52		伊東 幹世	0	0	0	0
53		上原 貢	11	0	1	1
54		大沼 宏	6	0	0	0
55		岡崎 克明	0	0	0	0
56		岡崎 正毅	11	0	0	0
57		小川 裕也	12	1	1	2
58		川端 忠範	11	0	1	1
59		國分 敬祐	6	0	1	1
60		小中 昌幸	122	3	8	11
61	札幌西支部	小林 康弘	25	0	2	2
62		近藤 勝美	5	0	1	1
63		鈴江 誠	46	0	5	5
64		高野 一夫	0	0	0	0
65		田中 裕之	142	1	19	20
66		藤堂 愛子	0	0	0	0
67		外館 英樹	20	3	1	4
68		中川 雄介	0	0	0	0
69		長田 幸雄	18	0	2	2
70		八森 恵一	12	0	0	0
71	札幌西支部	平田 清悦	36	0	9	9
72		堀内鶴次郎	18	0	3	3
73		三上 香織	1	0	0	0
74		村西 逸郎	1	0	0	0
75		森下 敏美	12	0	2	2
76		柳橋 琢磨	16	3	3	6
77		八島 依子	23	0	4	4
78		山田めぐみ	3	0	0	0
79		山谷 謙太	253	6	28	34
80		湯澤 武憲	11	0	1	1

令和7年 書面添付実践件数（令和7年2月末日現在）

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和6年 実績	令和7年実績		
				1月	2月	合計
81	札幌西支部	吉田 淳	12	0	1	1
82		吉田 幸広	202	5	30	35
83	小樽支部	足立 竹秀	7	0	1	1
84		澤田 忠宏	38	5	6	11
85		戸井 三雄	96	1	9	10
86		西 正則	12	0	1	1
87	函館支部	奥山 昌弘	19	0	1	1
88		佐々木盛一	34	3	4	7
89		田村 維之	7	0	1	1
90		千田 浩文	6	0	0	0
91		西谷 裕幸	17	0	1	1
92		蛭子井眞市	34	2	1	3
93		細川 拡厚	37	0	5	5
94		松山 高治	18	1	5	6
95		大林 強	2	0	0	0
96		木村 聡	83	2	14	16
97	空知支部	斎藤恵美子	39	0	5	5
98		坂本 健人	133	2	30	32
99		八幡 吉昭	23	0	5	5
100		山田 和訓	95	6	21	27
101	旭川支部	薄井タカ子	26	2	3	5
102		蝦名 朗太	3	0	0	0
103		尾田 利雄	55	2	12	14
104		加藤 一博	1	0	0	0
105		金谷 博光	135	3	21	24
106		熊谷 益夫	0	0	0	0
107		小島 拓也	6	0	1	1
108		高橋 慎吾	95	2	17	19
109		田村 栄章	52	3	13	16
110		舟橋 馨	2	0	1	1
111	北見支部	松井 眞実	12	0	0	0
112		渡辺 祐吉	54	0	5	5
113		伊東 隆志	2	0	0	0
114		井山 等	29	0	8	8
115	帯広支部	菅原 雅之	4	1	0	1
116		中島 茂幸	8	0	0	0
117		南都 正弘	15	2	3	5
118		渡邊 直喜	1	0	1	1
119	帯広支部	井上 理	0	0	0	0
120		梅田 勇	102	4	17	21

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和6年 実績	令和7年実績		
				1月	2月	合計
121	帯広支部	河合 敏	183	8	28	36
122		佐藤 達徳	127	2	12	14
123		砂原 政広	86	0	12	12
124		竹川 博之	159	2	19	21
125		谷本 倍規	164	5	23	28
126		照井 直樹	22	0	3	3
127		東城 敬貴	29	1	3	4
128		中井 宏	229	4	26	30
129		松田 孝志	1	0	0	0
130	釧路支部	甲賀 伸彦	190	10	20	30
131		高津 直人	0	0	0	0
132		鈴木 圭介	86	2	17	19
133	苫小牧支部	石田 政士	54	3	5	8
134		猪股 冬樹	32	2	2	4
135		小林 史郎	3	0	0	0
136		駒井 桂伺	40	1	4	5
137		佐藤 俊生	11	0	0	0
138		柴山 太一	8	0	1	1
139		鈴木 啓一	0	0	0	0
140		湯谷 和彦	119	3	18	21

※公表に同意をいただいた会員のみ掲載しています。
※掲載は、随時TKC北海道事務局にて受け付けています。
※書面添付実践件数は、TKC全国会の選考基準に基づいた件数です。
※実績は法人・個人合算しています。



書面添付実践実践件数の公表をご希望される会員は、北海道会事務局までご連絡をお願いいたします。



あの人 は 今 第27回 渋沢栄一ゆかりの地より

関東信越統括センター さいたまSCGサービスセンター駐在 塚原 俊明

ご無沙汰いたしております。そして初めまして。2006年から2015年までの8年半をTKC北海道SCGサービスセンターで過ごした塚原俊明です。

1.北海道時代のこと

当時はTKC北海道会エリアのネットワークシステム(NSG)リーダーとして、全道での業務を担当させていただいておりました。札幌を中心に函館、釧路、稚内から旭川、苫小牧、帯広まで随分と文字通り飛び回っていました。今思えば長い長い観光客の様な生活であったなあ、と感慨深いです。お陰さまで10kg肥えました。

北海道時代は上の子供が2歳から小学4年生まで、下の子は札幌生まれで小学校入学前までの時期でした。このため、都会と大自然の中での生活となり休日は海に山にと出向き、多くの思い出を作ることができたことが人生の大きな一章であったと思ひ返しております。

2.近況について

現在は、郷里の埼玉県深谷市に住んでおります。深谷は郷土の偉人渋沢栄一翁(著作に『論語と算盤』がございました)が一万円札になり大河ドラマで取り上げられ、一気に有名になった(かな?)と思います。

業務については、埼玉県さいたま市のTKC関東信越統括センターでTKC関東信越統括エリアのNSGリーダーとして、栃木県、茨城県、埼玉県、群馬県、長野県、新潟県の会員を担当するNSGグルー



▲郷里深谷はレンガの大生産地でした。東京駅のレンガも深谷産で、それにあやかり深谷駅はレンガ造り風です。

プを代表させていただいております。広範囲の担当ではありますが、北海道時代を思えば移動が辛いということはありません。なお10kg絞れました。

3.情報処理安全確保支援士として

2018年に「情報処理安全確保支援士(略称:登録セキスペ)」の資格を取得しました。

情報処理安全確保支援士とは、サイバーセキュリティリスクを分析・評価し、組織の事業、サービスおよび情報システムの安全を確保するセキュリティエンジニアや、技術・管理の両面から有効な対策を助言・提案して経営層を支援する国家資格です。情報系資格唯一の士業でもあります。

NSGとして会員事務所および関与先企業の情報保全の最前線に携わることの多い昨今、資格取得を通じて身に着けた知識と技能を具体的にわかりやすい形で提供することが現在の使命であると考えております。サイバーセキュリティに関する疑問、質問がございましたらお気軽にご連絡ください。

eひと・eはなし 着任のごあいさつ



積水ハウス株式会社
札幌支店 支店長

前田 有治
Yuji Maeda

TKC会員の皆さまには日頃から積水ハウス株式会社の事業にご理解とご支援を賜りまして誠にありがとうございます。2月1日(土)より積水ハウス株式会社札幌支店長に着任いたしました前田有治と

申します。僭越(せんえつ)ではございますが、自己紹介をさせていただきます。

出身は宮城県の仙台市です。幼少期は仙台で過ごし、父の転勤に伴い青森市の中学校を卒業しました。高校からは再び仙台に戻り東京の大学を卒業後、1997年に積水ハウスに入社いたしました。学生時代は体育会ラグビー部に所属しておりレギュラーではありませんでしたが大学選手権にも出場した経験もあります。会員の皆さまの中にオールドラグビーファン(1990年代)の方がいらっしゃいましたら、ぜひラグビー談議をさせていただければと思います。

家族は妻と息子です。今回が初めての単身赴任生活となっております。

折角(せっかく)の機会ですので積水ハウスの紹介もさせていただければと思います。

設立は1960年ですので今年で65年になります。本社は大阪にございます梅田スカイビルです。ツインタワーとなっており屋上が「空中庭園展望台」として大阪の観光名所となっておりますので大阪に行かれることがございましたらぜひ一度足をお運びください。

売上高は、2025年1月の決算で初めて4兆を超えました。事業のポートフォリオは以前のように請負型ビジネスだけではなく、開発型ビジネス、ストック型ビジネスが堅調に推移しており、近年では国際ビジネスが大きく売上に貢献しております。

併せまして昨年制定された「積水ハウスらしさ」とは何かを明文化した「SEKISUI HOUSE SHIP」もご紹介させていただきます。

「イノベーションで、新しい価値を生み出す。コミュニケーションで、アイデアを育てる。自律して、主体的に考え、動く。感性を大切に、技術と美意識とともに磨く。『世界一幸せな場所』のためのプロを目指す」

これはルールや規範といったものではなく、積水ハウスで働く全社員が共有する価値観のようなものです。このように社会環境の変化と共にひと昔前とは全く違う「積水ハウス株式会社」になっています。

前段が長くなりましたが、「良質な住宅ストックの形成」「持続可能な社会の実現」をTKC会員の皆さまを含めた全てのステークホルダーの方々のために何ができるのかを具体的にお示ししていくことが私の積水ハウス株式会社札幌支店長としてのミッションだと考えております。

北海道ではまだまだ事業規模も小さく知名度も低い当社ではございますが、皆さまの事業に少しでもお役に立てますよう取り組んでまいります。これまでと変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

日	行事名
9	租税判例研究会
10	中小企業支援委員会
11	ニューメンバーズ・サービス委員会
11	会員増強プロジェクト
11	ニューメンバーズウィンターセミナー
14	全国役員大会 会場運営委員会
15	企業防衛制度推進委員会
16	NSP研修会
20	正副会長会
20	全国役員大会 役員夕食委員会
21	帯広支部例会
24	小樽支部例会
28	全国役員大会 渉外・広報委員会
29	全国役員大会 レセプション委員会
29	理事会
29	新春講演会・新年交礼会
30	共済制度推進委員会

4	全国役員大会実行委員会
5	全国役員大会 役員夕食企画委員会
6	資産活用委員会 積水部会推進会議
6	資産活用委員会 積水部会研修会
6	北見支部例会
7	旭川支部例会
10	函館秋季大学実行委員会
13	企業防衛制度推進委員会正副委員長会議
19	正副会長会
19	企業防衛マスターズ会正副会長会議
22	全国役員大会 夕食企画委員会
26	全国役員大会 レセプション小委員会

4	広報委員会
19	システム委員会
21	企業防衛全国合同推進会議
25	広報委員会
26	全国役員大会 会場運営委員会
27	全国役員大会 渉外・広報委員会
27	全国役員大会 役員夕食委員会
27	資産対策研究会

ふく だ ゆう き
福田 雄基（函館支部）

令和6年11月入会

事務所住所

〒040-0021
函館市の場町23番11号
ルカ的場100号室

福田雄基税理士事務所

プロフィール

- 出身地／大分県日田市
- 前職／税理士法人、監査法人
- 趣味特技／登山
- 夢・ひとこと／信頼、自主、自由、独立を大切に、税理士の4大業務（税務・会計・保証・経営助言）をしっかり提供していきます。書類は無いけどバツハと金（どっちも好きです。キャッシュレスを推進しているので厳密には金ではなく金融資産です）は有る事務所を創ってみたいです。



編集後記

羊ヶ丘のふもとから〇〇を叫ぶー編集後記に代えてー

editor's note

確定申告お疲れさまでした。医療費控除、やっぱり反対です。医療費が多額にかかった人の救済には賛成するが、その手段である。多くの会員が経験している「これでは戻らないわ、税金払ってないと戻らないんだよね」もしくは「〇〇円（少額）の還付です」という宣告。「医療費のお知らせ来てるよね、えっ捨てた」からの紙束との闘い。「医療費控除について聞きたいんです。〇〇は控除できますか」税務支援の電話相談で多くを占めるそんなやりとり。「ようやく終わったか」からの紙束発見の申告期限ギリギリの悲しみ。もういい。医療費控除のない世界は税理士事務所や納税者自身などそれに関わる人の手を煩わすことがなくなる。世のコストを大きく削減。医療費のお知らせは慌てて送らなくてもよい。それも1回でよい。アナログチックな願いなのかもしれない。もう時代は違うか。

さて、救済はどうする？こんな立派な医療費のお知らせを出せている。ということは、年額の一定額を超えた場合一定額を黙ってマイナンバーの紐づけ口座に戻せばよいという仕組みはどうであろうか。大変なのだろうか。自費だって、診療報酬の仕組みを考えれば解決しそうなものだが。

といっても来年も同じことをつぶやいていそうだ。とにかくお疲れさまでした。

（広報委員長 坂本 文彦）